

町村が持つ魅力を次の世代に繋げる

自由民主党総務会長 鈴木 俊一

全国町村長大会のご盛会を心よりお祝い申し上げます。全国町村会の皆様におかれましては、日頃より自由民主党の政策や活動にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。毎年、この場にお招きいただき、ご挨拶の機会を与えて頂いていることに改めて心から厚く感謝申し上げます。

本年は 15 号、19 号、21 号と相次いで発生した台風により、全国各地で大きな被害がありました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。私の選挙区にも 10 の町と 4 の村がありますが大きな被害を受けました。相次ぐ自然災害の中で、住民の先頭に立って町村長の皆様が、復旧復興に取り組んでおられることに心からの敬意と感謝を申し上げます。自民党は発災直後、速やかに非常災害対策本部を設置し、政府に対して必要な政策提言を行っています。被災地の復旧に当たっては、今後災害に強い「改良復旧が基本」となるよう全力を傾けてまいります。大規模災害に耐えられる国土強靱化に向けた計画的な取組も強化しなければなりません。自民党はその先頭に立って、災害に強い国土づくりを進めてまいります。

自然災害を乗り越え、町や村が持つ日本の美しい原風景を次の世代へと受け継いでいくことはわが党に課せられた使命です。町と村の発展こそわが国の真の地方創生に繋がると確信しており、被災地の復興と町村の発展に向けてわが党は全力を挙げてまいります。

また、議員立法の過疎地域自立促進特別措置法が令和 3 年 3 月末で期限を迎えます。わが党の「過疎対策特別委員会」では全国の過疎町村に赴いて現地の方々と意見交換を重ねており、過疎地が直面している問題を丁寧に把握した上で、新たな過疎対策の法案策定を強力に進めてまいります。

平成から令和へと新しい時代が幕を開けました。町村が持つ魅力を次の世代に繋げ、令和の時代に町村が更に輝きを増すことが出来るよう、自民党は皆様と共に歩み、共に汗をかいてまいります。その決意を皆様と共有させていただき、祝辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

